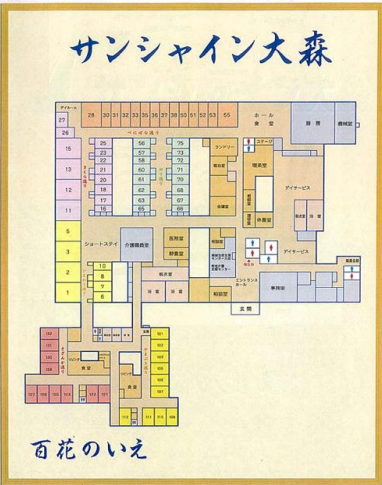


外観



山形市の北東に位置し、四季折々の草花に囲まれ季節の移ろいを感じることができる自然環境豊かな立地にある。

配置図



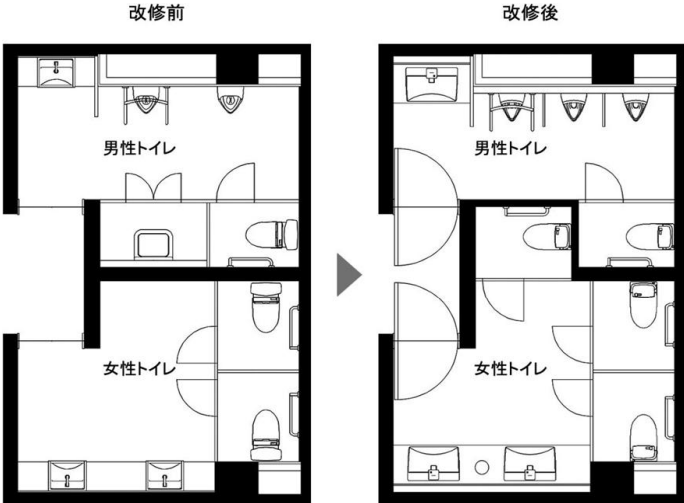
1997年開設。特養(80床)・ショートステイ(20床)・デイサービスのほか居宅介護支援センター・地域包括支援センターを併設した総合福祉施設。「百花のいえ」は2011年に増設したユニットケア型の特養(20床)。

来客男子トイレ



シンプルなデザインで立ち位置が近づきやすくなった小便器。尿はねが軽減されお掃除のしやすさにつながっている。

来客トイレ 図面



来客トイレ



トイレは地元企業の「天童木工」と当施設長によるデザイン。メーブル材を主材料として採用し、入口サインとドア把手に使われている。

来客女子トイレ



入った瞬間に明るい気持ちになれるよう、明るいドアカラーを採用。コーナーカウンターの前パネルは「天童木工」デザイン。

職員トイレ



男女職員トイレの入口。男子トイレのドアは小窓付だが、女子トイレは職員の要望よりプライバシーに配慮し小窓をつけていない。

職員女子トイレ



トイレ休憩で気分転換をはかれるように、明るいドアカラーを採用。職員トイレでも時には入居者が使用することがあることから、居室と同様のタンクレストイレを採用している。

来客女子トイレ



カウンターの前パネルは「天童木工」デザイン。感染防止への配慮のため自動水栓と大きな洗面器を採用し、華やぐトイレ空間を演出している。カウンター中央のダストボックスを隠す工夫は当施設長のアイデア。

来客女子トイレ



入居者の方も使用する場合に配慮し、居室トイレと同様のタンクレストイレを採用。プライバシーと節水に配慮した擬音装置「音姫」は感染防止にも配慮し非接触仕様を設置している。

職員女子トイレ



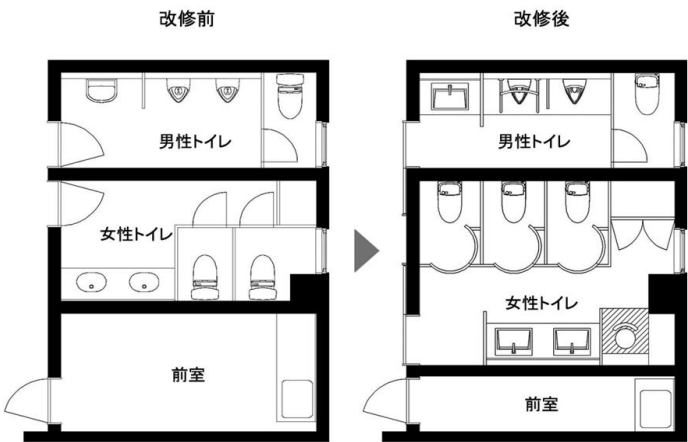
女子トイレの一角にはパウダーコーナーを設置。床カーペット仕様とし、着替えができるよう配慮している。

職員男子トイレ



職員の要望により設置した小便器は、入居者の方がどこのトイレを使っても同様の使い勝手とするべく、来客用トイレと同じ小便器を採用している。

職員トイレ 図面



デイサービス



芝をイメージしたグリーンのカーペットに「天童木工」デザインの赤いチェアが映え明るい空間のデイサービス。

寮母室女子トイレ



ブース前の通路を有効に活用できるコーナー洗面を採用。ブースに入出入りする人を気にすることなく手洗いや身づくろいができる。

寮母室男子トイレ



職員の要望により、改修前は設置していなかった小便器を設置。タンクレストイレを採用したことで、便器前方のスペースに余裕ができそこに小型の手洗器を設置している。

デイサービス



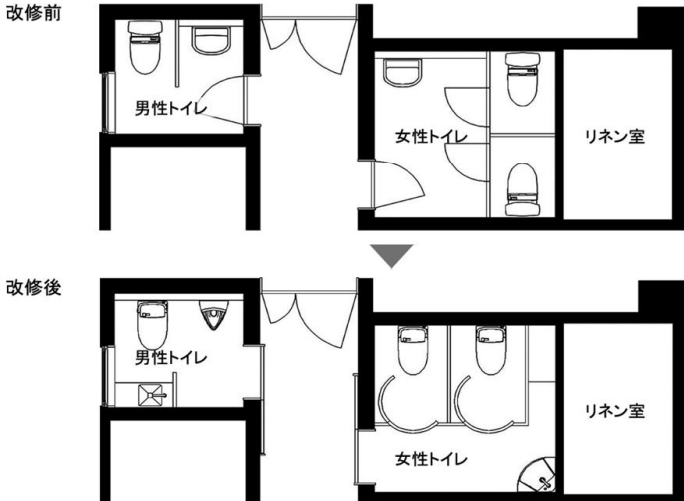
カウンター横に設置された手洗い器。感染に配慮し自動水栓を採用。カウンター下をオープンにし、車いす使用者に配慮している。

多目的室・食堂前トイレ



車いす使用者トイレは便器の前方と側方に広く介助スペースをとったトイレブースを左右対称の仕様で配置している。

寮母室トイレ 図面



汚物処理室



スタッフの要望によりオストメイト対応トイレパックを汚物流しとして採用。スタッフの洗浄動作のしやすさに配慮している。

多目的室・食堂前トイレ



手すりははっきりと分かりやすい赤色を配色。また排泄時の座位姿勢が安定しやすくなる前方ボード手すりを設置している。

居室トイレ



我が家にいるようなトイレを目指しタンクレストイレを採用。トイレの前出がコンパクトなため、トイレ前方の介助スペースが広く確保できている。分かりやすい赤色の手すりと座位を保つ前方ボード手すりを設置。

建築概要

名 称	サンシャイン大森
所 在 地	山形県山形市大字大森2139番地1
施 主	社会福祉法人 山形
設計・施工	山形建設株式会社 株式会社山形企業
竣工年月	(改修)2017年3月<水まわり>

水まわりの特長

<施設の特徴>

サンシャイン大森は山形市の北東に位置し、特別養護老人ホームのほかショートステイ、デイサービスなどを運営する高齢者総合福祉施設である。2011年にはユニットケア型の特別養護老人ホーム「百花のいえ」を増設している。築15年を経た2012年から毎年計画的に、外装改修、水まわり改修など実施しており、2016年にトイレ改修を実施した。なお、本施設は災害時に高齢者や障がい者など配慮が必要な方々の福祉避難所に指定されている。また、喀たん吸引等の研修機関として研修の受け入れを行っており、多くの介護従事者の育成に貢献している。

<トイレの特長>

2011年に増設した特養「百花のいえ」では、我が家にいるようなトイレ環境づくりを目指しタンクレストイレを採用。今回の改修でも同様のタンクレストイレを採用することで、入居者がどのトイレに入っても同じ仕様になるよう配慮した。よって、共用トイレ、居室トイレ、スタッフ用トイレすべてがタンクレストイレである。来客が使用する共用トイレは、入った瞬間に華やさが伝わる空間づくりを目指した。このほか、スタッフの要望に応え、スタッフ用トイレには小便器を設置するなど、スタッフの働きやすさにも配慮している。